

台湾本島北部の海岸に漂着した豚の死体から アフリカ豚熱(ASF)ウイルスの遺伝子が検出されました

4月5日、台湾本島北部の海岸に漂着した豚の死体から、ASFウイルスの遺伝子が検出されました。

台湾はASF非発生地域（令和3年4月12日現在）ですが、台湾本島への漂着物からASFウイルスの遺伝子が検出された初の事例となります。

～アジア諸国でのASFの広がり～

- ・平成30年8月の中国での発生以降、急速に拡大中
- ・直近では、本年2月にマレーシアにおける初めての発生が確認
- ・中国においては先月も新たに6件の発生が確認され、韓国においては野生いのししにおける感染が相次いで確認 など

日本への侵入リスクは依然として高い状況！！

～漂着した豚等の死体に由来する病原体を飼養施設に持ち込まないために～

- ◆車両・物や畜舎周囲の消毒
- ◆長靴や衣服の交換・消毒による
衛生管理区域への病原体の持ち込み防止の徹底

◆毎日の健康観察

◆野生動物の侵入防止

防鳥ネット等の設置は完了していますか？
やぶれ等は定期的な修繕を！

ASFには有効なワクチンも治療法もありません

この機会に、飼養衛生管理基準の遵守の再徹底をお願いいたします！

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

電話 0463-58-0152 ファクシミリ 0463-58-5679